

## 6月議会で決まつたこと

# 平成29年度 補正予算

平成29年6月定例会は、6月9日から19日までの11日間の会期で開きました。町長提出の平成29年度一般会計補正予算及び条例改正・制定4件、報告3件、承認6件、同意11件を審議しました。このほか、議会への、請願4件、発議2件を審議しました。

## 審査結果

議案第31号 平成29年  
度矢吹町一般会計補正  
予算（第1号）  
歳入歳出予算の総額  
に、それぞれ7,345万円を追加し、歳入  
歳出予算の総額を歳入  
歳出それぞれ72億2,345万円とする。  
歳出予算の総額を歳入  
歳出それぞれ72億2,345万円とする。

おいて計画や運営、その他収支見通しも不透明である。  
ささらにには、規模の拡大、事業の拡大によつて町の負担が増えることが危惧されるということで、本案に反対する。

修正動議による補正予算に対する修正案  
修正動議による補正予算に対する修正案  
補正予算7,345万円を4,615万円に減額し、歳入歳出予算の総額を72億2,345万円を71億9,615万円に減額する。  
修正動議は、反対討論と賛成討論により審議されたが、反対多数により否決される。

議案第31号の原案に対する賛成討論  
今回の補正是、主に地方創生拠点整備交付金を活用し、あゆり温泉のサウナ、宿泊施設の工事、また、地方創生推進交付金による田んぼの学校、空き家調査業務委託料、また、地域観光再発見事業や矢吹産農産物PR事業など、矢吹町の魅力発信と交流人口の増加や移住の促進を図るために予算であることから本案に賛成する。

## 平成29年度 補正予算

○補正額	7,345万円増額	○予算総額	72億2,345万円
<strong>主な補正財源（歳入）</strong>			<strong>主な使いみち（歳出）</strong>
・地方交付税	272万円	・総務管理費 企画費(空き家調査業務委託料)	350万円
・国庫支出金	2,903万円	・タウンプロモーション事業(事業費組替費)	△633万円
・県支出金	740万円	・高度情報化推進事業(社会保障・税番号制度引換整備事業)	390万円
・繰入金	1,325万円	・健康センター管理運営事業(施設改修工事等)	5,900万円
・雑収入	△75万円	・矢吹産農産物PR事業(消費者風評対策事業委託料等)	500万円
・町 債	2,180万円	・地域観光再発見事業(観光力づくり支援委託料)	300万円
		・矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業(ボーリング箇所数の増)	200万円
		・小学校施設改修事業(強風被害による中畠小施設改修)	192万円

条例改正・制定			
議 案	条例名	改正・制定内容	審査の結果
第27号	東日本大震災による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例	厚生労働省が示した減免措置の延長に伴う条例改正	全員賛成により可決
第28号	矢吹町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法の一部改正に伴う条例改正	全員賛成により可決
第29号	矢吹町企業立地促進条例	企業立地促進と町産業の振興及び雇用の拡大をはかるための条例改正	全員賛成により可決
第30号	矢吹町工場立地法準則条例	工場立地法の改正に伴い、地域に応じた独自の基準を定めるための条例制定	全員賛成により可決

## 主な質疑内容

### 保健福祉課

いきます。  
Q. 今回改修される健  
康センターのお試し宿泊であるが、町民や町  
民以外で利用したいと言った場合は、利用可  
能なのか。

Q. 空き家調査の目的と調査の範囲はどこまでか。  
**A.** 調査の目的は、移住・定住化による空き家の基礎資料として整備したい。調査対象は、矢吹町全域と考えている。

ら今後決めていきたい。  
Q. 町では、虐待はないのか、大小あると思うが、問題となるものはないのか。

A. 平成28年度の対応件数では、31件ござります。学校より連絡があるので、協議会でケース検討会として個別に対応しております。

Q. 『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める請願書

### 請願審査

Q. 『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める請願書

Q. みらいを描く支援事業とは、どのような事業内容なのか。  
**A.** 昨年度からの継続事業であり、風評被害関係からの首都圏での農産物のPRである。昨年度はPR誌などを作成している。

Q. 観光力づくり支援委託料として、津吹みゆさんに委託するが内容は何なのか。  
**A.** 津吹みゆさんへの委嘱はこれからであり、細かな内容は決まっていない。基本的には、首都圏でのPRなどは了解して頂いていますが、細かいPRの仕方など今後検討して

Q. 『都市整備課』の計画があることなどが決まっているのか。  
**A.** 地中熱や太陽光などを基本構想で謳っている。本町地区の地中の状態調査であり、採用するか状況をみなが

Q. みらいを描く支援事業として整備したい。調査対象は、矢吹町全域と考えておる。

Q. 人件費の増加もあるが、利用者の増加による収益増が考えられる。今の時点ではお答えすることができない。

Q. 複合施設に地中熱の計画があることなどが決まっているのか。

Q. 『都市整備課』の計画があることなどが決まっているのか。  
**A.** 地中熱や太陽光などを基本構想で謳っている。本町地区の地中の状態調査であり、採用するか状況をみなが

Q. みらいを描く支援事業として整備したい。調査対象は、矢吹町全域と考えておる。

Q. 人件費の増加もあるが、利用者の増加による収益増が考えられる。今の時点ではお答えすることができない。

Q. 複合施設に地中熱の計画があることなどが決まっているのか。

### 第404回臨時議会

審査の結果、継続審査になりました。

Q. 請願第4号「大学生への給付制奨学金制度の拡充」求める請願審査の結果、全員異議なく採択されました。

Q. 請願第1号「国

議案第32号 矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業、及び道の駅推進事業の再検討を行う事への賛否を問う住民投票条例

Q. 請願第1号「国

議案第32号 矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業、及び道の駅推進事業の再検討を行う事への賛否を問う住民投票条例

Q. 請願第1号「国

議案第32号 矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業、及び道の駅推進事業の再検討を行う事への賛否を問う住民投票条例

## 第403回定期会（6月）・第404回臨時会（7月）賛否表

採決の結果、賛否の分かった議案のみ標示しました。他議案については全員賛成により可決されました。

○は賛成、×は反対、議長裁決以外は採決に加わらないため議の表示

議会	議案名称等	可否	富永 創造	三村 正一	安井 敬博	加藤 宏樹	鈴木 英樹	薄葉 好弘	大木 義正	吉田 伸	藤井 精七	鈴木 隆司	熊田 宏
6月	平成29年度矢吹町一般会計補正予算（第1号）	可決	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○
	平成29年度矢吹町一般会計補正予算（第1号）修正案	否決	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×
7月	矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業、及び道の駅推進事業の再検討を行う事への賛否を問う住民投票条例	否決	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	○